



☆本紙のカラー版をホームページ「本郷ふじやま公園」にてご覧いただけます。

★ふじやま公園年末餅つき会 ～ミニ正月飾り、パステル画賀状作り、コマ作り～

秋の収穫祭が終わると、いよいよ公園も冬支度にはいります。今年一年無事に過ごせたことに感謝しつつ、元気な餅つきの音が待ち遠しい季節になりました。



締めくくりの行事である年末餅つき会は12月17日。古民家前庭中央に餅つきの臼を置き、ボランティアや子どもたちが交代でつきます。杵を持つつき手と合いの手との声をかけながらの絶妙なタイミングもまた楽しさの一つです。ついたお餅は餡ときな粉の二色餅にして、販売します。

テント内では、ミニ正月飾りを作ります。お正月の雰囲気いっぱい、部屋にぴったりな小さなお飾りです。また、この日の子ども工作はクラフトテープでコマを作ります。

来年の干支は「戌」。戌年に相応しい年賀状パステル画を描きます。思い通りにかけたら、年賀状として、また「お正月のカード」として飾ってください。

年末のふじやま公園へ、ご家族お揃いでお出かけください。

12月17日(日) 10時～12時	受付9時45分～
-------------------	----------

- 🐕 つきたて二色餅 100円(150名)
- 🐕 ミニ正月飾り 350円(30名)
- 🐕 パステル画 50円(30名)
- 🐕 コマ作り無料(10名)



★初冬の散策路を巡るポイントラリー

12月3日(日)10時から12時まで散策路の16ヶ所のポイントでビンゴとクイズを楽しみながら、のんびりと散策路を歩きます。参加賞やクイズの豪華景品があります。またラリー終了後、餅入りぜんざいを提供します。 詳細は第4面にあります。



朝、古民家主屋に入って最初の雨戸を少し開ける。それだけで外の光がわっと押し寄せるように暗い室内に入り込んで来る。最近の、軽いアルミサッシではなく、古民家の重い木の雨戸だと光の帯がことさら感動的に思える。これが雲の間からの光だと天使の梯子(はしご)というのだろう。古民家が建てられた、黒船到来の当時なら時代の幕開けの光かもしれない。そんな、少し感情過多に陥りながら、ふじやま公園の1日をスタートさせている。

◆本郷台駅前駐輪場展示スペースに工作棟の成果が!

本郷台駅前駐輪場の壁面展示場に11月11日までの約10日間、ふじやま公園体験教室で実施している教室の作品が展示されました。遊布、創作人形、押し絵、デコパーズ、子ども工作など60点以上の作品が展示され、大勢の人の関心を集めました。



◆今年も栄区民まつりに出展しました



本郷中学校で11月11日(土)に開催された第18回栄区民まつりに、ふじやま公園は今年も出展しました。公園の楽しさをもっと知ってもらうために、べえべえ笛、竹トンボの配布や、キラキラアクアボトル作りの実演などのほか、イベントのPRちらしの配布などを行いました。テントの前では笛を吹いたり、竹トンボを飛ばしたりする子供たちでにぎわいました。

古民家 Q&A 障子の表と裏

Q: 障子には表裏(オモテウラ)はありますか?

A: 障子は居室と外界をへだてる和風建具の一つです。居室側に組子(格子)が見えるように用い、これが障子の表です。外界側の紙だけしか見えない方が裏です。障子は古くは板戸、衝立、襖、屏風など部屋の境や窓・縁などに立てる建具の総称でした。鎌倉時代より製紙技術が発達し、片側に紙を貼った明障子が生れ、障子といえば明障子をさすようになりました。障子は縦棧・上棧・下棧・組子(格子)で構成されています。組子が見える側(表)が室内側になるように入れます。



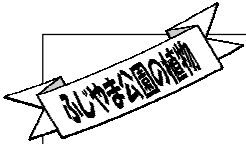
組子があることにより柔らかな光を通し、外気や風をさえぎる障子は、暗かった家の中を明るく健康的にし、日本の住宅様式に革命的な居住性の向上をもたらしました。古民家の障子も、室内側に組子があり内側が表です。古民家の障子は組子の形、縦横比はいくつかの種類があります。実際に確かめてください

《外国からのお客様が古民家で和文化を体験》



10月29日(日)台風22号の接近による雨の中、ニュージーランドからのお客様が古民家へやってきました。歴史や文化の違いを超えて、家庭滞在という形で交流し、理解と友情を深め、世界の平和に貢献することを目的としたボランティアの活動、フレンドシップフォースの一行の皆さんです。主屋で華道、茶道、書道、着付と工作棟でのソバ打ちなどを体験、板の間でソバを味わうなど盛りだくさんの5時間にわたる和 문화体験でした。外は雨でしたが、それをふきとばすような華やかな、生き生きとした一日でした。ソバ打ちをはじめスタッフの皆さんも大活躍でした。





ノブドウ (実) フドウ科

果期は 9～11 月、日本全土に分布する。道端や野原に生えるツル性の植物。茎を長く伸ばし先が二つに分かれた巻ひげで絡みつく。茎は冬に枯れるが基の部分は木質化して太くなる。7～8月、淡い緑色の花を多数つける。秋に球形で白・紫・藍色の宝石のような美しい実(5～10mm)をつける。タマバエの幼虫が寄生することもあり、食べられない。



《2年ぶりの干し柿が出来ました》



近年、すっかりふじやま公園の初冬の風物詩となりながら、昨年は柿の不作で作れなかった干し柿が、2年ぶりに古民家主屋の軒先に下がりました。11月初めの天気の良い日に長い梯子と高枝ばさみを使って苦心の収穫。100個以上を取りましたが、落としたり、熟しすぎていたりで半数近くを取り除いて、例年よりちょっと少な目ながら、なんとか風物詩を完成させました。

『いろり辺雑記』 から (原文のまま)

こまなどの遊び方を教えてくれる人が常にいてくれるとうれしいです。
(親でもさわったことがない遊び道具ばかりで子どもに教えられません。)
公園のトイレがきれい安心して長居できます。(県内、30代、家族で)



平成29年12月度ボランティア活動予定

部会・事項	日程	部会・事項	日程
事務局会議	1日(金)	古民家歴史部会 部会	10日(日)
農芸部会 部会	18日(月)	古文書解読勉強会	3日(日)
作業	月曜日 木曜日	歴史探訪	6日(水)
里山部会 作業	9日(土) 16日(土)	クリーンアップ	5日(火) 19日(火)
	24日(日)	広報部会	
工作棟部会 部会	27日(水)	ふじやまだより編集会議	5日(火)
子ども工作準備	適時	印刷	10日(日)
囲炉裏守 囲炉裏焚き	当分の間 休みます	ホームページ制作打合せ	24日(日)

登録ボランティアを募集しています。公園事務所(TEL 045-896-0590)へご連絡ください。

楽しい教室のお知らせ

手づくりをお楽しみ下さい。お待ちしております。

教室名	日 時	内 容	参加費	応募期限
子ども工作	12月17日(日) 10時～11時 餅つき会会場にて	クラフトテープでコマ作り	無料	当日先着順 10名
パステル アート	1月18日(木) 13時～15時	誰でも簡単に描けるパステルアート ～冬景色～	700円	1月10日(水) 10名
初心者茶道 体験教室	1月20日(土) 13時～16時	四季を感じながらおもてなしの心を 学びましょう	500円	12月25日(月) 5名
里山の そば打ち塾	1月27日(土) 10時～ 12時30分	手打ちそばの基本を学び美味しい そばを打ち自分で打ったそばを試 食します	800円	1月12日(金) 10名

- (1) 応募要領：往復はがきに、教室名、氏名（ふりがな）、郵便番号、住所、電話番号を書いて
応募期限までに本郷ふじやま公園へ
(2) 応募者多数のときは抽選 (3) 持参品：返信はがきで連絡します。

・・・お知らせ・・・

★ いろいろ端むかし話の会 語るもよし、聞くもよし、むかし話を楽しみましょう
日 時：12月21日(木) 10時30分～11時30分
場 所：古民家主屋いろいろ端 定 員：15名 当日参加自由 無料

★ 開園15周年記念 公園散策路を巡るポイントラリー（前178号でお知らせ済み）
本郷ふじやま公園内の散策路をビンゴゲームや、クイズに答えながらのんびりと
歩きます。
日 時：12月3日(日) 10時～12時
場 所：古民家前庭、富士塚を中心とした散策路
景 品：参加者に餅入りぜんざいを提供
定 員：100名(3歳児以上) 家族やグループでの参加歓迎
申込み：往復ハガキまたはFAXで

★ 能舞・能管コンサートについて
台風21号の影響で荒天が予想され中止にしました。
改めて来年3月18日(日)に予定しています。ぜひご応募ください。

★ 収穫祭の開始時間の訂正
広報よこはま さかえ版お知らせ 本郷ふじやま公園 古民家ゾーンの欄のうち「ふじやま農園
収穫祭」の日時が10時～13時となっていますが、11時～13時ですのでご承知ください。
なお、受付開始時間は10時半です。

10月ふじやま公園来園者数 1,658名 29年度累計 11,867名

・開館時間：9時～17時
・入館料：無料
・休館日：毎月第1水曜日(12月6日)
・クリーンアップ 毎月第1・3火曜日 10時～11時(12月5日・19日)